

編集発行

たのしくリサイクル編集委員会

新宿区立新宿リサイクル活動センター

新宿区高田馬場4-10-2

Tel : 03(5330)5374

Fax : 03(5330)5371

<http://www.shinjuku-rc.org/>



新宿区立
リサイクル活動センター
～新宿・西早稲田～

News

資源のリサイクル

リサイクル活動センターで回収している
リサイクル資源3種の回収状況をお知らせします。

新宿・西早稲田リサイクル活動センターの合計	令和5年度	令和6年度
小型電子機器	521個	470個
廃食油	597ℓ	870ℓ
ペットボトルキャップ	232,700個	250,500個

●小型電子機器

(9品目：携帯電話、デジタルカメラ、ポータブルビデオカメラ、携帯音楽プレーヤー、携帯ゲーム機、ポータブルカーナビ、電子辞書、電卓、リモコン・ACアダプター・ケーブル等の付属品)

●廃食油 (ご家庭で使い終わった食用の油)

●ペットボトルキャップ

リサイクル活動センターにお持ちください。

廃食油は貴重な資源です。

燃料、せっけん、飼料等として生まれ変わり、利用されます!

「都市がエネルギーの源になる」という逆転の発想から生まれた「TOKYO 油田 2017」。家庭で使い終わった油を回収し、ベジタブルディーゼル燃料VDFに再資源化をしています。

いわば「都市の食卓」がエネルギー源になる仕組みです。都市に暮らす人々が「エネルギーの生産者」として参加できる取り組みとなっています。油を捨てずに回収拠点に持ち込むことで、その行動がエネルギーの循環を生み出しています。都市をエネルギーの消費地から供給地へと変えるプロジェクトでもあります。

◎油の回収と再利用までの流れ



【回収時のお願い】 ○ご家庭から出た食用油に限りです。○ペットボトルに入れて、しっかりフタをしてください。○揚げかすが入っていてもかまいません。○ガラスびんには入れないでください。○缶で未開封の物は、そのままお持ちください。

使わなくなった日用品を、もういちど活躍させよう!

まだ十分に使用できる不用品、お家に眠っていませんか? リサイクル活動センターでは『もいちど倶楽部』『フリーマーケット』『大型品の交換情報目録コーナー』の3つの方法で、必要としている人に譲ることができます。出品できるのは、出品者登録をされている方です。



1

もいちど倶楽部

(委託販売型のリユースショップ)

「着なくなったお洋服」「使っていない食器」「まだ使えるポーチ」など眠っていませんか? ご家庭で不用となった「まだ使える日常生活用品」を「必要としている方」に「お手頃な値段」で提供できます。

出品希望者は、出品日時を事前に予約し、予約日時にセンターに品物を搬入し値札付け等の出品準備作業をします。出品物は約3週間店舗にて展示販売され、販売期間終了後に精算、売れ残った品物を持ち帰ります。

「日用雑貨」「衣類」「食器」「文房具」など多様な商品の販売が可能で、店舗利用者からは「いろいろな商品があるからお買い物をするのが楽しい」といった声もあり、多くの方にご利用いただいています。なお、ご購入はどなたでもできます。

新宿リサイクル活動センター1階

営業時間: 午前10時～午後4時(木曜は正午まで)

休館日: 月曜日(ただし月曜日が休日の場合は開館、直後の平日が振替休館)

大型品の交換情報コーナー(目録)



掲示板を利用した不用品の情報交換です。家具や寝具などの大型品や「もいちど倶楽部」でお預かりできない物も掲示できます。

購入希望者が目録出品者に直接連絡、相談をして譲り合います。出品掲示はお1人5点まで、掲示期間は約3か月間です。

また、希望がある出品物に関しては、当センターのホームページにて情報を公開しています。

新宿リサイクル活動センター

もいちど倶楽部店内または2階事務受付窓口

西早稲田リサイクル活動センター

館内



2

フリーマーケット

室内の会場で、出店者一人につき長机1台と椅子3脚をお貸しします。ご自身で出品物の搬入から販売まで担当します。

出店者と購入希望者が直接やり取りができ、

また「もいちど倶楽部」にはご出品できない靴や時計なども出品可能です。

出店希望者は、往復はがきでの申し込みが必要です。

新宿リサイクル活動センター

毎月第1・3日曜日

A 枠: 午前10時～12時

B 枠: 午後1時～午後3時

西早稲田リサイクル活動センター

毎月第2・4土曜日

A 枠: 午前11時～午後1時

B 枠: 午後1時30分～午後3時30分



持続可能な開発目標(SDGs)と、新宿環境リサイクル活動の会

傘を最後まで使いつくすには



コンビニでも百元ショップでも、傘が簡単に手に入る今では考えられない、昔々のお話です。初めてのアルバイト代で、ずっと欲しかった折りたたみ傘を、やっとの思いで買いました。その、アースカラーで大柄のチェック模様の傘を、晴れた日も持ち歩き、鞆の中をのぞいてばかりいたものです。それなのに、ある雨の日、バスの中に置いたまま降りてしまいました。バスの階段を降りてすぐに「あっ!」と気づき、走り去るバスを、髪ふりみだして大声も出して追いかけてましたが、追いつけず。その後、バス会社の遺失物の部署にも行きましたが、とうとう見つかりませんでした。手元には同じ生地のお袋だけが残りました。

中身のなくなった傘袋。捨てられなかったのは、初めて買った傘への思いか、うっかり者の自分への自省の念か。このままでは使い道がないし...とウジウジしているうちに、防水の生地であることに気づきました。何かに作りかえようと決心し、お尻に穴の空いたGパンを表生地に、傘袋を内側に使ってポーチ完成! 内側が防水だから化粧品なども入れられます。モノを活かした安堵感とこれからも使える喜び、ちょっと誇らしい気持ちは、今でもよく覚えています。

傘の布は有能です。何しろ防水。軽くて丈夫。デザインも多種多様で、色もカラフル。捨ててはもったいないのですが、骨が曲がり街に捨て置かれている姿も見かけます。傘布はアップサイクル材料として有能なので、最後は私たちの講座に参加して活かして欲しいところ。でもその前に、できれば傘としてまっとうさせてほしいところです。

しかし、電車やバスで遺失物の傘を取りに来る人は、残念ながら約1割。最後は忘れ物ばかりを集めた「忘れ物 掘り出し市」の店頭に並びます。行ったことがありますが、何しろ傘が多い。ブランド物も安いです。品物の中には「傘袋だけ」もありました。みなさん、忘れないで。忘れても諦めないで、取りにいってみてください。再び出会えると愛着もわきます。

私たち新宿環境リサイクル活動の会では、創設当初から、傘生地をエコバッグやナップザックへアップサイクルしています。お気に入りの傘が使えなくなった時は、その悲しい気持ちを新しい命へ生まれ変わらせに、講座を受けにいらしてくださいね。



当会の受講生が傘から作ったナップザック

講座に参加してみませんか? 一緒に活動する会員も募集中です。

*楽しくてためになる生活の知恵をお伝えする環境講座を、センターと共に開催しています。

*講師はみんな新宿区民です。ご興味ある方は、センター受付までお問合せください。

講座・講習会

*10月から2月までの予定

講座のお申込みは「広報新宿」をご覧ください。

10月

4 土 古布からベレー帽作り *午前10時から午後4時

24 金 古布からワイドパンツ作り *午前10時から午後4時

11月

8 土 古布からクリスマスの小物作り *午後1時から午後4時

27 * 古毛糸からあったか小物作り *午後1時から午後4時

12月

4 * 干支のぬいぐるみ作り *午後1時から午後4時

11 * ネクタイからポシェット作り *午前10時から午後4時

01月

20 火 古布からドンデン返しショルダーバッグ作り *午後1時から午後4時

02月

10 火 余り布からフクロウのブローチ作り~自然を大切に~ *午後1時から午後3時

20 金 環境リサイクル最新事情(3R活動について) *午後1時から午後4時



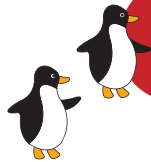
11月27日講座予定のあったか小物、作品見本

今年も開催しました!!

西早稲田

リサイクル まつり

2025



Recycle Matsuri

日時：令和7年6月14日(土)

午前10時～午後3時

場所：西早稲田リサイクル活動センター

3Rを広く区民の皆さんに知ってもらうため、地元町会・商店会等多くの方々の協力のもと開催しているイベントです。

リサイクルまつりは地元町会・商店会等多くの方々の協力で開催しているイベントです。今年は新宿区の食品ロス問題、電池やプラスチック、古紙を資源として正しく出す方法などについての体験。フリーマーケットや小物家具の展示販売、おもちや修理など行いました。

クイズラリー解答はミッションをクリアするもので、食品ロスの重さ当てゲーム、電池を資源に出す準備や、古紙を束ねるロープワーク体験などもありましたが、昼過ぎからの降雨で来場者数は少なめでしたが、家具の廃材から住民や学生ボランティアの協力で、段ボール射的、折り紙の魚釣りなど親子でゆっくり過ごせるイベントになりました。



綿菓子無料配布



折り紙の魚釣り



家具の廃材でペン立て

夏休み

子ども

学習塾

毎年開催しています!

7月12日(土)

「七色に光る電子オルゴール作り」(2時間)

新宿おもちゃ修理の会から2名の先生を招き、使用済み電池(リチウムイオン電池の処分方法や電池交換でのポイントのお話を聞き、その後、電子オルゴールを作りました。



初めてハンダゴテを使い緊張したようですが、楽しく工作ができました。

7月27日(日)

「紙パックから紙漉き」(1時間30分)

紙パックのリサイクルの説明、その後1Lの紙パックを手で開いて、両面のポリエチレンを剥がし真ん中の紙部分だけにします。小さくちぎりミキサーで粉碎してパルプ液を作ります。ひもを使って丸や四角、ハートなどいろいろな型枠を作り、その中にパルプ液を流し、ラッピングペーパーや和紙などを間に挟み、カードができました。



紙パックをちぎる作業が楽しく、時間を忘れ夢中でちぎっていました。

アトム

フェスタ

予告

2025年11月2日(日)

午前10時～午後3時(入館は午後2時30分まで)

場所：新宿リサイクル活動センター

新宿区高田馬場 4-10-2

「鉄腕アトム」にちなんで名付けたイベントです。

主な内容 ●催し…毛糸ストラップ作りなどの手作り体験、おもちゃの修理 ●ステージ…マジックショー、絵本の読み聞かせ、アップサイクルファッションショーほか ●出店…福祉施設の手作り商品ほか ●ベーカリーカフェ「まりそる」…焼きたてパン、コーヒー販売

【問合せ】新宿リサイクル活動センター

☎(5330)5374